



ほけんだより

令和2年10月1日発行

社会福祉法人悠晴

大島なかよし保育園 看護師

暑さもようやく一段落し、本格的な秋の訪れを感じる季節となりました。昼夜の気温差があり、体調が崩れやすくなります。規則正しい生活、衣服の調整をして元気に過ごしましょう。

10月の保健行事予定

中旬以降 身体測定

9月の感染症発生状況

突発性発疹 1名

10月10日は目の愛護デー

10月10日は目の愛護デーです。これは、10.10を横にすると、人の顔の目と眉に見えるからだそうです。スマートフォンやタブレット端末の普及で、子どもの視力低下が年々低年齢化しているといわれています。テレビやタブレット端末を見る際は時間、距離、姿勢に気を付けて、普段から、目に良い習慣を心掛けましょう。

～年齢別、目の病気の注意点～

1歳…行動範囲が広くなり、目に細菌やウイルスが入り結膜炎をおこしやすくなります。まぶたの形がしっかり形成されていないので、まつ毛が目に入ってしまうしやすい時期です。充血、目やにが増えた場合は眼科を受診しましょう。

2歳…ものもらい(麦粒腫)になるお子さまもいます。腫れたり、しこりのようなものができたら、眼科を受診しましょう。

3～6歳…近視傾向に傾くお子さまも出始めます。テレビを見にくそうにしていたり、前で見たがったり、目を細めていたりする様子がある場合は眼科で相談しましょう。



子どもの視力の発達

体調不良時の登園について

保育園は乳幼児が集団で生活する場です。鼻水や咳など呼吸器症状がある場合は、病院で診察を受け、集団生活において感染性がないか、登園可能かを確認してから登園をして下さい。

引き続き、以下の新型コロナウイルスの感染予防対策にご協力をお願いいたします。

- ・登園前に体温を計測し、発熱や呼吸器症状が認められた場合は登園をお控えください。
- ・解熱後24時間を経過し、症状が改善傾向となるまでは、登園をお控えください。
- ・症状がある場合は病院を受診し、登園可能か診断を受けてください。
- ・症状が感染性のものとないと医師が判断した場合は、この限りではありません。

季節性インフルエンザワクチン接種時期について

新型コロナウイルスの流行が続くなか、今年度は、症状から見分けることが難しいインフルエンザとの同時流行が懸念され、ワクチン接種を希望する人が急増するとみられています。インフルエンザワクチンで発病を完全に予防することはできませんが、重症化の防止につながります。厚生労働省は、生後6ヶ月から小学2年生までの子どもは、10月26日以降に早めに接種することを呼びかけています。かかりつけ医と相談しながら、計画的に接種しましょう。

秋の健康診断

11月10日(火)内科健診

11月12日(木)歯科検診

10時までに、登園をしていただきますようお願いいたします。



江東区より、「病児・病後児保育事業のご案内」が届いています。

利用登録を希望される場合は、事務所職員にお申し付けください。

